



第37回企画展

# 海辺の自然言心

～陸と海との狭間で～

*The Natural History of the Seashore*

—At the Edge of the Sea and the Land—

■開館時間／午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

■休館日／毎週月曜日

（ただし7月17日（月）・9月18日（月）は開館し、翌日が休館となります。また8月14日（月）は開館し、振替休館日はありません。）

■入館料／大人 720円（580円）＊この料金には、本館内常設展示・野外施設入場料が含まれています。

高・大学生 440円（300円）＊（ ）内は20名以上の団体料金です。

＊未就学児・昭和13年4月1日以前に生まれた方、障害者手帳をお持ちの方は入館無料です。

小・中学生 140円（70円）＊毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料です（但し、夏休み期間中を除きます。）

7月2日より年間パスポートを販売致します。（大人1,500円、高・大学生1,000円、小・中学生300円）

■主 催／ミュージアムパーク茨城県自然博物館

■共 催／NHK水戸放送局

■後 援／茨城新聞社、アクアワールド茨城県大洗水族館、  
ミュージアムパーク茨城県自然博物館友の会

■記念イベント

- ・自然観察会「磯の動物を観察しよう」……………7月23日（日）
- ・自然講座「海藻の不思議」……………8月 6日（日）
- ・自然講座「海辺の生きもの－ウミウシの不思議－」……8月20日（日）

2006年7月15日▶9月18日

■交通案内

\*7月15日は午後1時からの公開となります。

●車利用の場合

・常磐自動車道谷和原ICから20分

●鉄道・バス利用の場合

・つくばエクスプレス守谷駅下車～関東鉄道バス（急行ばんどう号）

「岩井行き」又は「猿島行き」乗車～「自然博物館」下車、徒歩5分

・JR柏駅で東武野田線乗り換え、愛宕駅下車～茨城急行バス

「岩井車庫行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩10分

■次回企画展のお知らせ

●第38回企画展  
「種と実の不思議（仮称）」

2006年10月7日（土）～2007年1月14日（日）

ミュージアムパーク

茨城県自然博物館

〒306-0622 茨城県坂東市大崎700番地 TEL 0297-38-2000

ホームページアドレス <http://www.nat.pref.ibaraki.jp/>



## 第37回企画展

# 海辺の自然

～陸と海との狭間で～

The Natural History of the Seashore —At the Edge of the Sea and the Land—

陸と海との出会いの場である海辺は、陸からも海からも影響を受けやすい環境変化の激しい場所ですが、生命が誕生してから現在に至るまで、多種多様な生きものたちを育んできました。一方、海辺は昔から生活や生産の場として私たち人間のくらしとも密接に結びついており、人間活動の影響が直接およぶ場所でもあります。この企画展では、茨城の海辺を中心に、砂浜、岩礁、干潟など様々な様相をもつ海辺の自然をそこに生息する生きものや人間との関わりを通して紹介していきます。

### 砂浜の自然



#### チョウセンハマグリ

砂浜では二枚貝類やカニ類など砂に潜る生きものが生活している。特に、鹿島灘沿岸は鹿島灘はまぐりの国内有数の生産地である。

### 主な展示内容

#### 1. ようこそ海辺へ

感覚で感じる海辺、いろいろな海辺、海辺の特徴

#### 2. 砂浜の自然

いろいろな砂、砂浜の生きもの、貝塚から出土した貝、鹿島灘はまぐり

#### 3. 岩の自然

ムカシオオホホジロザメの化石、磯の生きもの、海藻おしぶギャラリー、磯の漁業と水産物、海藻の染め物

#### 4. 干潟の自然

河口干潟の生きもの、有明海の生きものと食文化、干潟の環境問題

#### 5. 海辺の未来へ

海辺の大切な役割、いろいろな漂着物、私たちにできること

#### 6. シンボル展示

アマモ場の自然、サンゴ礁の自然、マングローブの自然、体験コーナー

### 交通案内

#### [鉄道・バスを利用する場合]

■つくばエクスプレス「守谷」駅西口バス乗り場「番から関東鉄道バス〔急行ばんどう号〕」「岩井」又は「猿島」行き乗車→「自然博物館」下車→徒歩5分

■JR「柏」駅で東武野田線乗り換え→「愛宕」駅下車→茨城急行バス「岩井車庫」行き乗車→「自然博物館入口」下車→徒歩10分

■東京駅八重州南口から高速バス「岩井」又は「猿島」行き乗車→「大利根カントリー入口」下車、茨城急行バス「野田市駅」行きに乗り換え→「自然博物館入口」下車→徒歩10分

#### [車を利用する場合]

■常磐自動車道谷和原ICから20分

■古河方面から境町経由50分

■筑西方面から下妻市経由1時間10分

■土浦方面から常総市経由1時間

### 磯の自然



#### ヨロイイソギンチャク

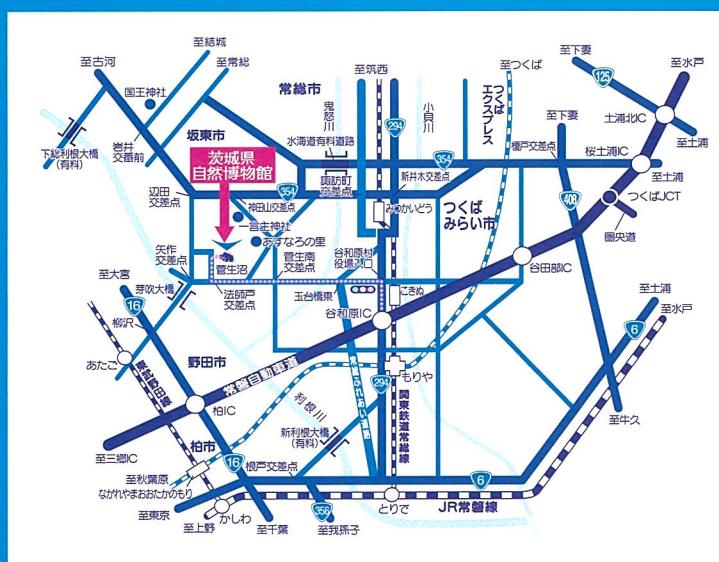
磯では海藻類やイソギンチャク類などの固着動物をはじめ、多様な生きものが岩を巧みに利用しながら生活している。

### 干潟の自然



#### 砂ダンゴをつくるコメツキガニ（撮影：井上久夫）

干潟ではカニ類など泥や砂に巣穴を掘る生きものがたくさん生活している。



\*ペット及び

遊具等の持ち込みはご遠慮下さい。